

# 相談室便り



2009.6-9

スタッフ紹介 ～ 福田周先生 ～

～ 4月より、福田周准教授（臨床心理士）をお迎えしました ～

はじめまして。この4月からスタッフとなりました福田です。

東洋英和に来て最初に感心したのは「こころの相談室」の充実ぶりでした。相談室は地下にあるのですが、いわゆる地下の閉塞感をあまり感じません。それは、各相談室の部屋の広さや巧みなドライコートの配置にあるのだと思います。都会をよく知らない私は、六本木という都会の真ん中にあるビルの地下というと機能と効率そして斬新さが優先されるようなイメージを勝手にもってしまうのですが、ここは、そうした商業主義の人工的空間とは異なり、土地と建物と人がひとつの有機的な器にしっかりと納まっている印象を受けます。建物の玄関を入ると、自然と時間がゆったりと流れ、心もまたゆっくりと沈静し、外の雑踏から離れ、自分の時間を取り戻すことのできそうな空間です。



心理療法ではよく「器」ということばを耳にします。心理療法家は来談された方とことばのやり取りを通して、来談された方の抱える問題解決の援助をします。基本は話を聴くということなのですが、この話を聴くという姿勢は、その場の状況に大きく左右されます。本当に話をじっくりと聴くには、それを可能にする「器」が必要です。もちろん、心理療法家の力量としての「器」があつてのことですが、その力量を十全に引き出してくれる場、また、来談された方も自分の内面をじっくりと安心して話せる場が不可欠です。それは語りの全体を包み込むような守られた空間です。



もちろんハード面だけが立派でも中身が伴わなければ意味がありませんが、ハード面とソフト面が相互により影響を与えて有機的に育つ空間が心理療法にはとても大切になります。私もこれからこの相談室の持つ「器」の豊かさを吸収しつつ、一緒にそうした「器」を育てていきたいと思っています。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

## 大掃除を行いました

9月10日（木）、半期に一度の相談室大掃除を行いました。

日頃から大学院修士課程の学生が中心となって面接室やプレイルームの掃除を行っていますが、この大掃除では日頃行き届かないところまで、念入りに掃除を行います。

相談室には、箱庭療法を行うことのできるお部屋が5部屋あります。箱庭療法では砂箱の中にさまざまな玩具を並べていくため、砂や玩具の状態を整えることも大切になります。今回の大掃除では院生が主体となって砂洗いも行いました。砂を水で洗って汚れを落とし、その後、広げて乾かします。根気のいる作業ですが、皆で協力し合っていました。また、たくさんの小さな玩具も一つ一つ拭きあげました。



約2時間にわたる作業でしたが、丁寧にお掃除を行うことで、面接室・プレイルームがより“守られた空間”となったことと思います。

## 新しいパンフレットを作成いたしました

相談室の新しいパンフレットが出来ました。関係機関等に配布しております。ご希望の方には郵送いたします。

お気軽に相談室までご連絡下さい。

（電話：03-3583-7463）



発行 東洋英和こころの相談室 TEL 03-3583-7463

開室時間 月～金曜日（木曜を除く） 午後2時～午後8時

木曜日 午後1時～午後8時

土曜日 午前9時～午後6時 休室 日曜日・祝日

URL : <http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/kokoro/kokoro.html>